



北条中 学校だより  
令和5年度 第3号

よし かげ  
**芳 風**

校 訓：質実 自治 奉仕

教育目標：自由の相互承認

わたしの自由も大切にする  
あなたの自由も大切にする

保護者配付 令和5年6月29日  
地域回覧 令和5年7月 5日

## <上越地区中学校体育大会>結果

魅せた！北条中生の熱い姿

(敬称略)

**【陸上競技】** 6/13(火)・14(水) (高田城址公園陸上競技場)  
 共通砲丸投 8m17 第4位 **県大会出場**  
 共通100M (予選惜敗)  
 共通200M 決勝第6位 **県大会出場** **通信陸上大会出場**  
 共通100M、共通砲丸投 (予選惜敗)  
 共通100M、200M (予選惜敗)

**【軟式野球】** 6/19(月) (高田城址公園野球場)  
 1回戦 柏崎東部0-7直江津東 (惜敗)

1回戦 刈羽WBC 7-3大潟町・頸城 (勝利)  
 準決勝 刈羽WBC 9-8城北 (勝利)  
 決勝 刈羽WBC 3-0糸魚川東 (勝利) Bブロック優勝 **県大会出場**

**【女子バスケットボール】** 6/23(金)・24(土) (リージョンプラザ上越)  
 予選トーナメント 北条89-12城東 (勝利) D組1位  
 決勝リーグ 1試合目 北条61-43春日 (勝利)  
 2試合目 北条56-57新井 (惜敗)  
 3試合目 北条46-81城西 (惜敗)  
 第3位 (惜しくも県大会出場ならず)

**【柔道】** 6/23(金) 個人戦 (謙信公武道館)  
 1回戦 (惜敗) 2回戦 (勝利)  
 第2位 **県大会出場**

**【水泳競技】** 6/23(金)・24(土) (上越市民プール)  
 100M自由形 予選惜敗、50M自由形 予選惜敗

御礼

保護者の皆様、地域の皆様、応援ありがとうございました。大会への出場に係わり、選手やチームの登録料、生徒輸送料については、後援会費から多大なるご支援をいただいておりますこと、改めて心より感謝申し上げます。

## <今後の予定>

活躍を祈ります

◆通信陸上競技大会 7/3(月) (デンカ・ビックスワン) …新潟市

◆県中学校総合体育大会

【陸上競技】 7/15(土)16(日) (長岡市営陸上競技場)

【柔道】 7/15(土)16(日) (謙信公武道館) …上越市 新潟市

【軟式野球】 7/15(土)16(日)17(月) (みどり森の運動公園野球場 他) ─

◆上越地区吹奏楽コンクール 7/16(日) (上越文化会館)

## 7月の主な予定

月	火	水	木	金	土	日
					1	2 英検
3 専門委員会 通信陸上大会	4 PTA本部役員 会	5 個別面談①	6 生徒朝会 個別面談②	7	8 北条地区総 合防災訓練	
10 8日の振替休業	11 清掃強調週間	12 体育祭結団式 県総体・吹奏 楽部激励会	13 専門委員会	14 にいがた学び チャレンジ	15 県総体 (～17)	16 上越地区 吹奏楽コ ンクール
17 海の日	18 3年思春期講座 預り金引き落とし日	19 紫陽花剪定作 業	20 2・3年生 確認テスト	21 休業前集会	22	23
24 夏季休業 (～8/24)	25 預り金引き落 とし予備日	26	27	28	29	30
31	8/1	2	3	4	5	6

### ■「独立不撓」(どくりつふとう)

前号のたよりの記事中で、応援団の年間の活動目標を「独立不僥(どくりつふぎょう)」(下線部は今回加筆)とお伝えしました。生徒総会の資料には、この言葉に込めた思いも紹介されているので、私は、「さすが中学生。難しい言葉を調べて持ってくるなあ。」と感心こそすれ、自分で調べることをしませんでした。「不撓不屈」という言葉もあるよな、程度の認識でした。

前回、たよりを読んでいただいた方から、不僥は「にんべん」になっているけれど、不撓、つまり、「てへん」なのではないか、とご指摘をいただきました。関係の生徒、職員に確認をすると、計画当初は「独立不撓(どくりつふとう)」だったのが、資料を作成しているどこかの段階で、「独立不僥」そして、ふりがなも「どくりつふぎょう」に間違ってしまったことが確認できました。生徒総会の資料も最終点検をしていますので、完全に私の最終チェックミスでした。恥ずかしい限りです。

改めて、「不僥」について調べてみました。私の校務用パソコンで「ふぎょう」と入力し、文字の変換をすると、「不僥」が表示されました。辞書にも意味が載っているかと図書室で調べてみましたが、「僥」はあっても、「不僥」としては見つかりませんでした。「僥」は、利益を求める、福を願うという意味があるようです。それに、「不」が付くと、あまりよい意味にはならないでしょうか。

1994年横綱貴乃花が、昇進時の口上で「不撓不屈の精神で、力士として不惜身命(ふしゃくしんみょう)を貫く」と述べたという記事にもたどり着きました。不撓不屈は、「どんな困難があっても最後まで諦めずにやり抜く強い精神力を表した言葉」です。地区大会の結果で、一区切りを付けた生徒もいます。でも、中学校生活も人生もまだまだゲームセットではありません。これからも、様々な困難に当たり、そこからしばらくの間は、気持ちが落ち込むこともあるでしょうが、諦めない心をもつ個人、そして、励まし支え合う仲間であってほしいと思います。

学校だよりをじっくりとご覧いただいている皆様に心より感謝申し上げます。これからも人権感覚を大切に、読みやすい正しい情報となるよう努めるとともに、北条中からの熱い思いを皆様に伝えていくべく邁進してまいります。(校長 滝澤)